

## 平成21年9月期 第2四半期決算短信

平成21年5月11日

上場会社名 伊藤忠食品 株式会社  
 コード番号 2692 URL <http://www.itochu-shokuhin.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 濱口 泰三  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部経営企画部部长 (氏名) 奥川 洋介  
 四半期報告書提出予定日 平成21年5月14日 配当支払開始予定日

上場取引所 東

TEL 03-3270-7630

平成21年6月8日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年9月期第2四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成21年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月期第2四半期	300,549	—	2,467	—	2,391	—	1,373	—
20年9月期第2四半期	287,783	2.3	2,598	△1.6	2,657	3.4	1,591	10.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年9月期第2四半期	107.05	107.01
20年9月期第2四半期	122.28	122.21

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年9月期第2四半期	160,321	51,685	32.2	4,026.71
20年9月期	173,041	52,580	30.4	4,097.10

(参考) 自己資本 21年9月期第2四半期 51,677百万円 20年9月期 52,562百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月期	—	30.00	—	30.00	60.00
21年9月期	—	30.00	—	—	—
21年9月期 (予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	619,000	2.4	4,630	9.2	5,140	18.7	3,230	73.9	251.77

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月期第2四半期	13,032,690株	20年9月期	13,032,690株
② 期末自己株式数	21年9月期第2四半期	198,931株	20年9月期	203,610株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年9月期第2四半期	12,830,657株	20年9月期第2四半期	13,016,959株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3.連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2.当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成20年10月1日～平成21年3月31日)におけるわが国経済は、引き続き世界経済全体に波及した金融危機と世界同時の需要収縮、消費収縮、株価の下落等が企業収益を圧迫する厳しい経済環境で推移しております。食品流通業界でも、上記経済環境を背景に消費者の生活防衛意識が強まる中で、消費マインドはより一層冷え込み、購買単価は引き続き下落する厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループは中核事業であるスーパー、コンビニエンスストアなど組織小売業との取引深耕をさらに進め、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比較4.4%(127億66百万円)増加の3,005億49百万円となりました。

営業利益は、売上総利益は増加したものの、販売費及び一般管理費の増加により、前年同期比較5.0%(1億31百万円)減少の24億67百万円となりました。

経常利益は、営業利益の減少と、持分法適用会社の取込利益減少により、前年同期比較10.0%(2億66百万円)減少の23億91百万円となりました。

四半期純利益は、投資有価証券評価損を計上したことにより、前年同期比較13.7%(2億18百万円)減少の13億73百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、季節変動に伴う仕入債務の支払増加による現金及び預金の減少から前連結会計年度末と比べ127億20百万円減少の1,603億21百万円となりました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、仕入債務の季節変動要因などによる減少の結果、前連結会計年度末と比べ118億24百万円減少の1,086億36百万円となりました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が9億88百万円増加したものの、株価下落による有価証券評価差額金18億88百万円の減少により、前連結会計年度末と比べ8億95百万円減少の516億85百万円となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は107億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ季節変動要因などの影響により84億77百万円減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況については、以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益30億74百万円、売上債権減少による収入増加17億58百万円、未収入金の減少による収入増加25億84百万円があったものの、季節変動などの影響で仕入債務の支出136億29百万円増加により66億62百万円の支出となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、新設物流センターなどの固定資産の取得による支出27億34百万円、投資有価証券の売却による収入20億円などにより、13億89百万円の支出となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額3億84百万円などにより4億25百万円の支出となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年2月9日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下にもとづく簿価切下げの方法）により算定しております。

なお、この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 「リース取引に関する会計基準」等の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））を平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から早期適用し、第1四半期連結会計期間から、通常の売買取引に係る会計処理によっており、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

また、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理を行っております。

なお、この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,261	14,738
受取手形及び売掛金	67,744	69,502
有価証券	8,500	4,500
商品	10,670	11,177
その他	18,116	20,426
貸倒引当金	△422	△455
流動資産合計	106,870	119,891
固定資産		
有形固定資産	28,233	23,576
無形固定資産		
のれん	9	11
その他	960	747
無形固定資産合計	969	759
投資その他の資産		
投資有価証券	14,253	18,808
その他	10,119	10,181
貸倒引当金	△124	△174
投資その他の資産合計	24,248	28,815
固定資産合計	53,451	53,150
資産合計	160,321	173,041
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	93,831	107,461
未払法人税等	1,647	1,218
賞与引当金	900	1,091
役員賞与引当金	32	43
その他	9,332	7,657
流動負債合計	105,744	117,472
固定負債		
退職給付引当金	439	444
役員退職慰労引当金	15	14
設備休止損失引当金	26	209
その他	2,410	2,320
固定負債合計	2,891	2,988
負債合計	108,636	120,460

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,923	4,923
資本剰余金	7,163	7,163
利益剰余金	39,954	38,966
自己株式	△597	△611
株主資本合計	51,444	50,441
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	233	2,121
繰延ヘッジ損益	—	△0
評価・換算差額等合計	233	2,120
新株予約権	7	18
純資産合計	51,685	52,580
負債純資産合計	160,321	173,041

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成21年3月31日)
売上高	300,549
売上原価	268,617
売上総利益	31,931
販売費及び一般管理費	29,463
営業利益	2,467
営業外収益	
受取利息	82
受取配当金	127
不動産賃貸料	196
その他	84
営業外収益合計	490
営業外費用	
支払利息	23
不動産賃貸費用	115
持分法による投資損失	392
その他	35
営業外費用合計	566
経常利益	2,391
特別利益	
設備休止損失引当金戻入額	13
投資有価証券売却益	967
固定資産売却益	0
貸倒引当金戻入額	38
特別利益合計	1,019
特別損失	
投資有価証券評価損	299
固定資産除却損	28
貸倒引当金繰入額	2
会員権評価損	7
特別損失合計	337
税金等調整前四半期純利益	3,074
法人税、住民税及び事業税	1,617
法人税等調整額	83
法人税等合計	1,700
四半期純利益	1,373

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)
売上高	130,171
売上原価	116,450
売上総利益	13,720
販売費及び一般管理費	13,733
営業損失(△)	△12
営業外収益	
受取利息	35
受取配当金	19
不動産賃貸料	97
その他	55
営業外収益合計	208
営業外費用	
支払利息	14
不動産賃貸費用	54
持分法による投資損失	218
その他	25
営業外費用合計	313
経常損失(△)	△117
特別利益	
設備休止損失引当金戻入額	13
貸倒引当金戻入額	92
特別利益合計	105
特別損失	
投資有価証券評価損	299
固定資産除却損	25
貸倒引当金繰入額	2
会員権評価損	7
特別損失合計	333
税金等調整前四半期純損失(△)	△345
法人税、住民税及び事業税	253
法人税等調整額	△149
法人税等合計	103
四半期純損失(△)	△448



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成21年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	3,074
減価償却費	820
持分法による投資損益 (△は益)	392
投資有価証券売却損益 (△は益)	△967
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△82
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△191
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1
受取利息及び受取配当金	△209
支払利息	23
固定資産除売却損益 (△は益)	27
会員権評価損	7
投資有価証券評価損益 (△は益)	299
売上債権の増減額 (△は増加)	1,758
たな卸資産の増減額 (△は増加)	507
未収入金の増減額 (△は増加)	2,584
差入保証金の増減額 (△は増加)	49
仕入債務の増減額 (△は減少)	△13,629
未払金の増減額 (△は減少)	331
その他	△420
小計	△5,633
利息及び配当金の受取額	235
利息の支払額	△22
法人税等の支払額	△1,242
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,662
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△2,531
有形固定資産の売却による収入	1
無形固定資産の取得による支出	△203
投資有価証券の取得による支出	△155
投資有価証券の売却による収入	2,000
貸付けによる支出	△4,407
貸付金の回収による収入	4,004
その他	△98
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,389
財務活動によるキャッシュ・フロー	
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△40
配当金の支払額	△384
その他	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△425
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,477
現金及び現金同等物の期首残高	19,238
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,761

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結会計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)および

当第2四半期連結累計期間(自平成20年10月1日至平成21年3月31日)

当社および連結子会社は全セグメントの売上高の合計額および営業利益または営業損失の金額の合計額に占める食料品卸売業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結会計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)および

当第2四半期連結累計期間(自平成20年10月1日至平成21年3月31日)

当社および連結子会社は在外連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当第2四半期連結会計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)および

当第2四半期連結累計期間(自平成20年10月1日至平成21年3月31日)

当社および連結子会社は海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表

## (1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高		287,783 100.0
II 売上原価		257,881 89.6
売上総利益		29,902 10.4
III 販売費及び一般管理費		27,303 9.5
営業利益		2,598 0.9
IV 営業外収益		
1. 受取利息	88	
2. 受取配当金	113	
3. 受取手数料	43	
4. 不動産賃貸収入	205	
5. その他	64	515 0.2
V 営業外費用		
1. 支払利息	1	
2. 不動産賃貸費用	202	
3. 持分法による投資損失	247	
4. その他	5	456 0.2
経常利益		2,657 0.9
VI 特別利益		
1. 固定資産売却益	52	
2. 貸倒引当金戻入益	30	
3. 投資有価証券売却益	172	255 0.1
VII 特別損失		
1. 固定資産除却損	5	
2. 会員権等評価損	1	
3. 賃借契約解約損	1	8 0.0
税金等調整前中間純利益		2,904 1.0
法人税、住民税及び事業税	1,298	
法人税等調整額	13	1,312 0.4
中間純利益		1,591 0.6

## (2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)
区分	金額 (百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前中間純利益	2,904
減価償却費	623
持分法による投資損益 (投資利益は△)	247
投資有価証券売却損益 (売却益は△)	△172
固定資産除却損および売却損益 (売却益は△)	△46
貸倒引当金の増減額 (減少は△)	75
賞与引当金の増減額 (減少は△)	△239
退職給付引当金の増減額 (減少は△)	△33
役員退職慰労引当金の増減額 (減少は△)	△15
受取利息及び受取配当金	△201
支払利息	1
売上債権の増減額 (増加は△)	13,759
たな卸資産の増減額 (増加は△)	△1,112
未収入金の増減額 (増加は△)	3,692
差入保証金の増減額 (増加は△)	△19
仕入債務の増減額 (減少は△)	△28,411
その他	△421
小計	△9,370
利息及び配当金の受取額	215
利息の支払額	△0
法人税等の支払額	△882
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,038
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△877
有形固定資産の売却による収入	129
無形固定資産の取得による支出	△73
投資有価証券の取得による支出	△176
投資有価証券の売却による収入	194
その他	△757
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,561
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
配当金の支払額	△390
自己株式の取得による支出	△599
その他	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△989
<b>IV 現金及び現金同等物の増減額 (減少は△)</b>	△12,589
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	27,720
<b>VI 現金及び現金同等物の中間期末残高</b>	15,130

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前中間連結会計期間(自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)

当社および連結子会社は全セグメントの売上高の合計額および営業利益の合計額に占める食料品卸売業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前中間連結会計期間(自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)

当社および連結子会社は在外連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前中間連結会計期間(自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)

当社および連結子会社は海外売上高がないため、該当事項はありません。

## 6. その他の情報

## ①商品分類別売上高

(単位：百万円、%)

商品分類	当年同四半期 (平成21年9月期第2四半期連結累計期間)		前年同四半期 (平成20年9月期中間連結会計期間)	
	金額	構成比	金額	構成比
ビール	65,764	21.9	58,559	20.4
和洋酒	46,462	15.4	42,651	14.8
調味料・缶詰	53,951	18.0	53,462	18.6
嗜好・飲料	58,276	19.4	58,250	20.2
麺・乾物	25,303	8.4	24,205	8.4
冷凍・チルド	14,706	4.9	15,021	5.2
ギフト	25,555	8.5	25,946	9.0
その他	10,528	3.5	9,685	3.4
合計	300,549	100.0	287,783	100.0

(注) 「ビール」には、発泡酒、ビール風アルコール飲料(第3のビール)の売上高を含んでおります。

なお、前年同四半期の「和洋酒」に含まれていたビール風アルコール飲料(第3のビール)につきましては、当年同四半期の基準に合わせるため、売上高9,824百万円を「和洋酒」から減額し「ビール」に加算しております。

## ②業態別売上高

(単位：百万円、%)

業態	当年同四半期 (平成21年9月期第2四半期連結累計期間)		前年同四半期 (平成20年9月期中間連結会計期間)	
	金額	構成比	金額	構成比
卸売業	53,681	17.9	57,432	19.9
百貨店	17,068	5.7	18,460	6.4
スーパー	164,974	54.9	152,767	53.1
CVS・ ミニスーパー	37,144	12.3	36,253	12.6
その他小売業	14,843	4.9	10,813	3.8
メーカー他	12,836	4.3	12,056	4.2
合計	300,549	100.0	287,783	100.0